

計画の名称	紋別港における港湾利用の効率性・安全性の向上							重点配分対象の該当					
計画の期間	平成30年度～令和04年度(5年間)												
交付対象	紋別市												
計画の目標	施設の老朽化による損傷等が生じているため、計画的な改良を行うことにより利用者の安全や施設の延命化を計る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	190	A	190	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H30当初		R4末
1	港南地区の老朽化した施設を改良し、利用者の安全確保と施設の延命化を計る。 港南地区の損傷している施設の改良。 (改良の割合) = (改良済み箇所) / (改良が必要な箇所)	0%	%	100%
2	新港町地区の水域の水深を確保し、航行する船舶の安全を確保する。 新港町地区の水深い箇所の浚渫。 (改良の割合) = (改良済み面積) / (改良が必要な面積)	0%	%	100%
3	新港町地区の老朽化した施設を改良し、利用者の安全確保と施設の延命化を計る。 新港町地区の損傷している施設の改良。 (改良の割合) = (改良済み延長) / (改良が必要な延長)	0%	%	100%
4	港南地区の係留施設を改良し、利用者の安全確保を計る。 港南地区の係留施設の改良 (改良の割合) = (改良済み基数) / (改良が必要な基数)	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																					
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												H30	H31	R02	R03	R04					
一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																					
港湾事業	A02-001	港湾	北海道	紋別市	直接	紋別市	重要	改良	紋別港港南地区緑地改修事業	高欄、共同溝蓋の改修	紋別市	■					1		策定済		
	A02-002	港湾	北海道	紋別市	直接	紋別市	重要	改良	紋別港新港町地区外水域改修事業	泊地等の浚渫	紋別市	■					39		策定済		
	A02-003	港湾	北海道	紋別市	直接	紋別市	重要	改良	紋別港新港町地区岸壁外改修事業	係留施設のエプロン舗装改良等	紋別市	■	■	■	■	■	147		策定済		
	A02-004	港湾	北海道	紋別市	直接	紋別市	重要	改良	紋別港港南地区係留施設改良事業	係船柱の増設	紋別市			■			3		策定済		
												小計						190			
											合計						190				

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H30	H31	R02		
配分額 (a)	19	5	5		
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	19	5	5		
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0		
支払済額 (e)	19	5	5		
翌年度繰越額 (f)	0	0	0		
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 紋別港における港湾利用の効率性・安全性の向上

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性）	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性）	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運（関連事業との連携等による事業効果発現の確実性）	○